

平成 28 年 10 月 8 日

中学部 高等学部
保護者様

シアトル日本語補習学校
校長 中野 龍文
高校長 成田 智子

観点別評価基準の変更について（お知らせ）

秋冷の候、保護者の皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は、本校の教育活動に深いご理解とご協力をいただき感謝いたします。

さて、昨年度まで連絡表の観点別評価は3段階で評価しておりましたが、本年度より、5段階評価に変更いたします。子供たちの学習成果をより詳しく評価し、今後の学習活動にいかしていきたいと思っております。連絡表の観点別評価の基準について下表のように変更しましたのでお知らせいたします。

平成27年度まで		平成28年度から	
A	十分に達成している	A	目標を十分に達成している
		B+	目標をかなり達成している
B	おおむね達成している	B	目標をおおむね達成している
		B-	目標があまり達成されていない
C	努力が望まれる	C	目標を達成するための努力が望まれる

連絡表より（参考）

連絡表について

この連絡表は、学校における生徒の学習や生活の様子をご家庭にお知らせし、生徒のよりよい成長に役立てるためのものです。学習の記録は、教科ごとにそれぞれの観点で絶対評価（他の子と比較したものでない）を基本として、

A＝目標を十分に達成している B＋＝目標をかなり達成している
B＝目標をおおむね達成している B－＝目標があまり達成されていない
C＝目標を達成するための努力がのぞまれる

という5段階で評価してあります。

通信欄の「家庭から」は前期に、担任・教科担任への連絡をご記入ください。「担任から」「教科担任から」は、前期・後期に分けて記入します。なお、この連絡表は、進路等の公式の文書として用いられることはありません。